

好きな香りをつめて…

ハートのおい袋(サシェ)



【よいところ】

- ① 仕上がりがかわいい
- ② 簡単に作ることができる
- ③ 室内でできる
- ④ 材料費が安い
- ⑤ 作りながら手触り、香りが楽しめる
- ⑥ プレゼントに最適
- ⑦ ひとりでもグループでも楽しめる

【準備するもの】…ハート1個分

- ・ハート型に切ったフェルト…2枚
- ・太めの毛糸(リボン、ひもなど)…周囲をかける
- ・お茶パックの袋…1枚
- ・好みの乾燥ハーブ…適宜
- ・エッセンシャルオイル(*好みで)
- ・一つ穴パンチ
- ・セロテープ(マスキングテープ)
- ・飾り用リボン、ドライフラワーなど
- ・木工用ボンド

【手順】

1. 中袋を作る

お茶パックの袋に好みの乾燥ハーブ(ラベンダー、レモングラス、ローズマリー、しその花穂など)を入れ、口を裏返し、中身が出ないようにする。

※香りが弱いようなら、エッセンシャルオイルを1滴垂らしてもよいでしょう。

※ハーブを入手しにくい場合は、ハーブティー用の乾燥ハーブが使えます。

※それも難しい場合は、(化粧用)コットンにエッセンシャルオイルを1~2滴垂らしたもので代用することができます。

2. 外袋を作る

①フェルトに穴をあける

※一つ穴パンチのふたを取り除き、裏返して使うと穴の位置が確認しやすくなります。

②2枚のフェルトを重ねる

③ハート上部中央の穴(ハートのくぼみ部分)からスタートして周囲を巻きかがりしていく

④真下まで来たら1.で作っておいた香りの中袋を入れる

⑤続きをかがり、一周して最初の穴に戻る

⑥ひもを結び、端を切りそろえる

3. 飾りをつける

木工用ボンドでリボンやドライフラワーなどをつけてできあがり！

作業工程

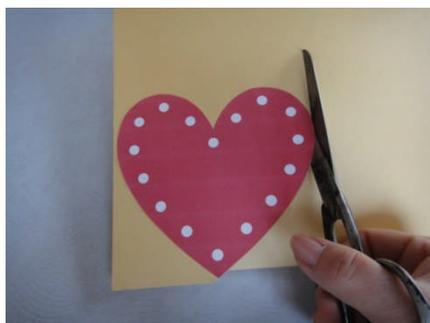


【園芸療法士の声】

- ・植物の持つ香りを意識し、自分好みの香りとフェルトの手触りを楽しみながら作業することができます。
- ・ハート型はとてかわいいので、いろいろな時にいろいろな人にプレゼントすることができます。ちょっとしたメッセージを添えて渡せばとて喜ばれますよ。
- ・フェルトの色、毛糸やリボンの色、中袋に入れるハーブ etc.いろいろな選択肢を用意しておけば、「選ぶ楽しみ」が多くなり、グループで作る時などは「どれにしようかな・・・」「それもいい！」など作業中の雰囲気も盛り上がりやすいです。ハート型以外の形でも試してみるとおもしろいかもしれません。
- ・エッセンシャルオイルは濃縮されているものですから、ほんの1～2滴垂らすだけで十分です。使用量には気をつけましょう。
- ・香りが抜けてしまったらほどいて中袋を詰めかえたり、エッセンシャルオイルを垂らせば、長く楽しむことができます。

【ちょっとした工夫で作業が楽に！】

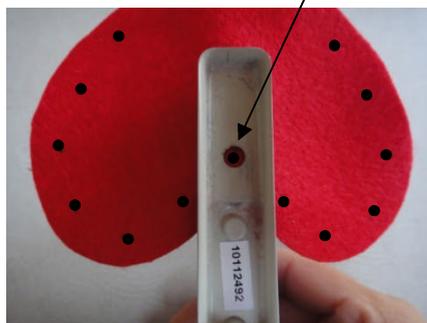
ワンポイントアドバイス



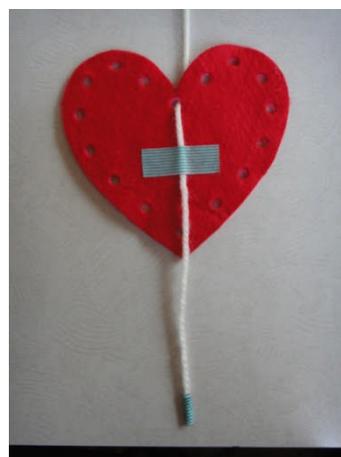
型紙は切り取って厚紙に貼り、穴もあけておくとフェルトの裁断・穴あけ位置の印つけ作業が簡単にできます。

※たくさん準備する時に
おすすめ！

穴あけ位置の印に合わせるのが簡単



一つ穴パンチの底ふたをはずし裏返して使うと、穴を開けたい場所を確認しながら作業を行うことができます。



後で結ぶのに必要な長さを残して毛糸を裏側で留めておけば、巻きかかり作業が楽になります。毛糸の先1.5～2cmにセロテープやマスキングテープをきつめに巻き、硬くしておくとな針などをつかわずにそこを持ってとじることができます。



(バリエーション)

「巻きかかりが苦手」という方は左写真のようにとじるだけでも可愛い作品ができます。自分に合った作品づくりを楽しんで下さいね。

あなたはどんな香りが好きですか？

